【報道関係者各位】 2026年11月25日

Oisixのミールキット「Kit Oisix」が【レタスクラブ時短調理大賞2026】で審査員特別賞を初受賞

～下ごしらえ不要で安全でおいしいおかずを作ることができる点が高い評価を獲得～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島宏平）が展開するOisixの、必要量の食材とレシピがセットになった調理時間が10分から作れるミールキット「Kit Oisix」が、このたび【レタスクラブ時短調理大賞2026】（主催：株式会社KADOKAWA LifeDesign発行『レタスクラブ』）の審査員特別賞を受賞しました。
URL：https://www.oisix.com/sc/kitoisix_intro



■ 今年で6回目を迎える【レタスクラブ時短調理大賞2026】について

食品や料理に詳しい専門家や読者、編集部内で時短になる食品や家電、調理器具に関するアンケートを実施し、その中からテーマごとに、レタスクラブ独自の「時短調理大賞」を決定する企画となります。手軽でおいしい料理記事には自信のあるレタスクラブが、日々忙しいレタスクラブ読者を救う「時短調理」を6つの部門に分けて賞として認定し、読者の心も体も満たしてくれる食品や家電・グッズを紹介しています。

■「Kit Oisix」について



必要量の食材とレシピがセットになった、調理時間が10分から作れるミールキット。2013年7月より販売を開始し、これまでに誕生したメニュー数は2,500以上。調理時間を削減できるだけでなく、毎週20以上の和洋中のメニューを展開しているので、メニューのマンネリ化も防ぐことができます。また、有機野菜や特別栽培の野菜など安心・安全に配慮した野菜を使用しています。シリーズ累計出荷数は2.5億食（2026年2月時点）を突破しています。

今回、下ごしらえ不要で安全でおいしいおかずを作ることができる点が高い評価を獲得し、6つの部門とは別の「審査員特別賞」に認定されました。

他にもKit Oisixの進化したシリーズとして、がんの治療をされている方と家族の食事サポートを目的とした日本初※のがん患者さん向けの食事支援サービス「ヘルスケアOisix」や、“腸内細菌”にも嬉しい食習慣を提案する「腸内環境ごはんKit」シリーズなどを販売しています。
※在宅のがん患者さんのため、通信販売が利用可能なミールキットなどを用いたものであって、国内外のガイドラインなど参考にしている食支援サービス

2026年9月からは新シリーズとして「おやこごはんKit」を販売開始。離乳食を卒業し、親と同じものを食べ始める幼児食期のお子さまがいるご家庭向けに開発した、「1つのミールキットで子ども分と大人分の作り分けが簡単にできる2.5人前メニュー」に特化した提案を行っています。

「おやこごはんKit」URL：https://www.oisix.com/sc/babyandkids_intro

食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずに作った加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は346,416人（2026年9月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。2013年7月に販売を開始した、必要量の食材とレシピがセットになった、調理時間が10分から作れるミールキット『Kit Oisix』は、シリーズ累計出荷数が2.5億食（2026年2月時点）を突破しています。

オイシックス株式会社について

オイシックス株式会社は、「Oisix」「らでぃっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、高齢者施設や病院、保育施設、企業の社員食堂などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「Purple Carrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。